

令和元年度（横浜桜陽）不祥事ゼロプログラムの実施状況

○ 項目・目標別実施結果

項目	目標	実施結果と目標の達成状況
法令遵守意識の向上	公務員としての倫理意識の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・県の「職員行動方針」を周知徹底し、公務員としての倫理意識の徹底と共有化を図った。 ・10月に啓発資料を用いて法令遵守・公務外非行に対する認識を深め、事故を防止した。
セクシャルハラスメント、わいせつ行為の防止	セクハラやわいせつ行為の未然防止	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発DVDを用いて各自が机上研修を実施し、セクハラ、わいせつ行為が重大な人権侵害であるという意識を徹底した。
体罰、不適切な指導の防止	生徒への体罰の未然防止	<ul style="list-style-type: none"> ・8月に啓発資料を用いて体罰・不適切指導に関する認識を深め、体罰の未然防止を徹底した。
成績処理及び進路関係書類の作成及び取り扱いに係る事故の防止	成績処理、調査書発行及び推薦会議に係る事故の防止	<ul style="list-style-type: none"> ・成績処理に関するマニュアルを徹底するとともに、手順を段階的に確認し、事故を防いだ。 ・指定校推薦会議資料作成に際し、具体的事件事例を示して注意喚起を行い、適正な選考会議を実施した。
個人情報等の管理、情報セキュリティ対策	個人情報管理の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・4月当初に個人情報の収集及び持ち出しに関する手続きを徹底し、個人情報の漏洩を防いだ。 ・4、9、1月にUSBメモリの使用方法について徹底した。
入学者選抜業務における事故の防止	入学者選抜における事故の防止	<ul style="list-style-type: none"> ・入学者選抜に係るマニュアルについて校内研修会を実施し、各自が内容を十分理解したうえで業務にあたることのできた。
会計事務等の適正執行	現金管理及び会計処理上の事故の未然防止	<ul style="list-style-type: none"> ・伝票処理、保護者への通知、支払い等について適正かつ速やかな執行に向けた意識向上を図った。 ・4、10月の中間監査に向け、帳簿等の再点検を行い、適正な執行を図った。
業務適正執行	規定の順守、相互チェック体制の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・チームとしての業務にあたり、相互点検を通じて適正に業務遂行を行った。

○ 令和元年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和2年度に取り組むべき課題 (学校長意見)

- ・不祥事ゼロプログラムの計画に従い、事故不祥事防止会議及び研修、個人点検を行うことができた。
- ・成績処理や指定校推薦会議、入学者選抜等業務の開始にあたり注意喚起をし、事故防止に向けた意識向上を図った。
- ・今後も職員全体で業務を遂行し、事故・不祥事を起こさない職場づくりに取り組む。